

平成28年度 議会報告会で提示され市議会本会議等で取り上げた要望等

NO	地区名	要望等	議会対応	執行部担当部署	執行部答弁	議会提案及び要望	提案に対する執行部の回答又はその後の対応・経過
1	市内全域	空き家実態調査の集計方法について	平成28年8月 環境経済委員会	生活環境部 生活安全課	宅建協会に委託し、一定の基準のもと調査を行った。実態調査は完了している。		防府市空家等対策計画が策定される。
2	市内全域	空き家対策の具体的内容はどのように。空き家を減らすことができるのか。廃屋の対策が必要ではないか、放置された空地も問題になっている。	平成28年8月 環境経済委員会	生活環境部 生活安全課	法の制定を受け、特定空家等の認定基準に基づき、行政指導を行っていく。		防府市空家等対策計画が策定される。
3	勝間	葬儀所業務が一部廃止に伴って民間で遺体搬送をすることになり、当初、民間でも市と同じように1万5千円で遺体搬送のみを行うということだったが、そうではなかった。葬儀費用は、他市では20万で、すべてできるところもあるが防府市で調べると35万円が最低価格である。葬儀所業務をすべて廃止にすることにならないよう議員さんも心にとめておいて欲しい。	平成28年6月 本会議一般質問	生活環境部 クリーンセンター	葬儀所業務の廃止を提案するにあたって、直葬については、市と同様の額でできるという回答を業者からもらっている。遺体搬送業務についても継続して聞き取り調査を行っている。	市と葬儀業者が一定の仕様と価格について協定を結び、業者と利用者との契約に基づき葬儀をとり行う「規格葬儀」を紹介。	議員の「規格葬儀」の紹介に対して、調査研究していくという答弁が行われた。その後、平成29年4月より葬儀所業務が廃止され、低所得者への対応として「協定葬儀」を行っていく旨の説明がされた。協定価格は97,200円。
4	松崎	熊本地震の際に、防災行政無線が何を言っているのかわからない。面としての広がりだけでなく、ちゃんと伝わるような防災行政無線にしてほしい。	平成28年6月 本会議一般質問	総務部 防災危機管理課	聞こえづらいという連絡があればその都度ただちに対応している。年1回の情報伝達訓練の際には、防災行政無線の聞こえ方について自治会に対しアンケートを行っている。また毎週火曜日の動作訓練の際に聞こえにくかったという声があれば、これもただちに対応している。	市の職員に点検させるなど、聞こえ方に関する調査をもう少し丁寧に行うべきではないか。	毎月という訳にはいかないが、ある程度検討していきたい。
5	松崎	防災ラジオは、全世帯に無料配布したほうが、屋外の拡声器を整備するよりよいのではないか。この方が確実ではないか。	平成28年6月 本会議一般質問	総務部 防災危機管理課	防災ラジオは、障害者手帳の交付を受けた障害者のいる世帯、要介護1以上の認定を受けた在宅生活者がいる世帯、75歳以上のみで構成される世帯及び要配慮者利用施設には無償配布している、また市民の利用頻度が高い施設にも配置されている。	老人憩いの家、市営住宅の集会所、各地区の一時避難所、各地区の防災拠点となる自治会館なども、自治会の要請により無償配布すべきではないか。	利用頻度を諮った上で、希望される所には配布ができるように検討していきたい。
6	松崎	公会堂の駐車場が狭く、南側の公園(庭園)として整備されているところも含めて、1600席に応じた駐車場を整備すべきではないですか。	平成28年6月 総務委員会	総合政策部 文化・スポーツ課	公会堂の有料駐車場の台数72台に対し1日当たりの平均利用台数は26台であり、通常時は十分に需要を満たしている。また大型イベント時には、中心市街地の駐車場を利用してもらうことで大多数の方に理解してもらっている。以上のことから、駐車場の拡張は考えていない。		
7	野島	渡船の券が年間島民一人に24枚もらえるが、有り難いことだが、全部使わない人もいるし、逆に通院等で度々使い、半年たたないうちに無くなる人もいる。そこで、利用するたびに半額になるように改善できないか。	平成28年8月 総合交通体系調査特別委員会	総合政策部 市民活動推進課	渡船の券については、確かに良く使われる方は、渡してから数ヶ月でなくなるという声も聞く。今後は、生活交通全般でバスの運賃との関係ともあわせ、例えば半額にするなどといったことも、将来的には考えていかなければならないと思っている。	実態に合わせた改善を要望	総務委員会、総合交通体系調査特別委員会などで、引き続き提案していく。
8	野島	具体的な空き家の有効活用方法について。(野島地域にて)野島の活性化に空き家を使うという事も考えられないだろうか。	平成28年8月 環境経済委員会	生活環境部 生活安全課	宅建協会の協力のもと、空き家バンクの登録数を増やすよう努めている。		防府市空家等対策計画が策定される。また野島に進出を希望するIT企業の空き家活用が期待されている。

NO	地区名	要望等	議会対応	執行部 担当部署	執行部答弁	議会提案及び要望	提案に対する執行部の回答又はその後の 対応・経過
9	向島	桜の咲く季節になると、道路の渋滞並びにゴミの清掃が なっていない。この日も家庭用の小さいゴミ箱を2〜3 個持ってきて、これに入れてくれとのことでした。パーベ キューをした後の残り物が自治会のゴミ箱に山ほど入っ ていた。この件を市にいくら言ってもやってくれない。一 体どうすれば解決できるのか。	平成28年9月 本会議一般質問	土木都市建設部 都市計画課	問題は認識しており、今後の対策としてごみ袋の持参を 呼びかけるなどの広報活動を工夫し、市民への周知に 努め、また市職員の公園での清掃活動の実施と合わせ ごみの現状等のPRに努める。	注意喚起の看板の設 置の提案	注意喚起は非常に重要と考えるので、看 板の位置、文言について検討していく。
10	向島	向島小学校は、今、児童数が23名です。向島には28世 帯入居できるアパートがあります。そのアパートに仙台 から親子連れが来られるようになっていたけど、抽選で 外れたらダメだとのことでした。向島は人口減少が加速し ているし児童数も少ないから、条件を緩和してほしい。	平成28年9月 本会議一般質問	土木都市建設部 建築課	現在、市営住宅の優先枠の募集については、募集する 団地に同じタイプの住戸が2戸以上ある場合に行ってお り、高齢者世帯等を優先枠として設定しているが、地域 の状況を考慮した募集は行っていない。	人口減少が進む中、社 会や地域の状況にあわ せた募集要項の見直し が必要ではないか。	市営住宅の優先枠の募集方法を見直し、 例えば向島地区の募集においては、小さ な子どもに在る世帯に限った募集が出来 るよう検討していく。
11	西浦	交通不便地域に西浦地区を加えて対応を協議して行く べきではないか。	平成28年8月 総合交通体系調査 特別委員会	総合政策部 総合政策課	西浦も含め様々な地域に交通不便地域が存在するの で、これらの解消も含めて公共交通網形成計画の中で 考えていきたい。		公共交通網形成計画を注視していく。
12	華城	市街化調整区域規制を厳しくすると市長発言について	平成28年6月 本会議一般質問	土木都市建設部 都市計画課	市街化調整区域での開発が急増し、税の不公平・公共 下水道への接続・中心部の空洞化・地価下落などの問 題が過去の議会においても指摘されており、そうした現 状を放置しておくことは許されないという思いで発言し た。(市長)  市街化調整区域の土地利用の方針、条例の改正案共に パブリックコメントを行ったうえで、条例案を議会に提出 する。(執行部)	他市では、農業委員 会、JA、宅建協会、自 治会などに説明を行っ ており、今後話を進め ていくのであれば慎重 な取組をするよう要望。	
13	玉祖	江良地区農用地区域解除について	平成28年9月 環境経済委員会	産業振興部 農林水産振興課	当該地域はおよそ50haで、農地の利用集積に最適な場 所であることから、農用地区域に指定されている。具体 的な開発計画があれば、必要最小限の変更も可能であ るが、現時点では当該地区全域に関わるような開発の 申し出はない。地域全員のまとまった意見であれば、解 除したケースもある。		
14	玉祖	玉祖地域下水道の設置について	平成28年9月 環境経済委員会	上下水道局 経営企画課	玉祖地域は市街化調整区域である為、下水道を整備す る計画はない。下水道事業計画外の区域に関しては、合 併浄化槽設置を推進し、補助金を交付している。		